

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		大学等入学支援事業		担当課	教育総務課	担当係	企画調整係	管理番号	6103	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市大学等入学資金融資条例、深谷市教育資金利子補給金交付要綱				
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		教育の機会均等と経済的負担の軽減を図り、教育の振興に資するため、大学等への入学に必要な資金の融資斡旋を行い、融資を受けた場合にその利子の一部を助成（利子補給）する。								
目的 ※何のために		教育の機会均等及び保護者の経済的な負担の軽減を図り、もって教育の振興に資することを目的とする。								
対象 ※誰・何を対象に		大学等に入学する者の保護者								
手段 ※どのように		入学資金等の借入額に対し、利子の一部を助成する。								
成果 ※何を求めるか		保護者の経済的な負担を軽減することにより、大学等への進学率向上に寄与する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費	大学等入学支援事業	613,030
本事業の 主な業務		・ 周知PR							・	
		・ 申請受付							・	
		・ 決定通知送付							・	
		・ 利子差額分支給							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		給付申請受付利子補給	給付申請受付利子補給	給付申請受付利子補給	給付申請受付利子補給	給付申請受付利子補給	給付申請受付利子補給
事業費	予算（現額）	1,200,000	791,000	729,000	729,000	755,000	630,000
	決算額	532,682	528,928	496,607	475,023	613,030	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
		一般財源	532,682	528,928	496,607	613,030	630,000
人件費	従事職員数（人）	0.40	0.20	0.20	0.29	0.10	0.10
	人件費相当試算※	3,111,600	1,556,400	1,572,200	2,359,440	776,192	813,135
	総事業費試算	3,644,282	2,085,328	2,068,807	2,834,463	1,389,222	1,443,135

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
成果指標 1	利子補給者数	目標値	人						
		実績値		24	24	20	20	27	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値の設定をすることは、制度の趣旨に合致しないため / 両制度支給者数						
	実績値の算出式								
成果指標 2	利子補給額	目標値	千円						
		実績値		533	529	497	475	613	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値の設定をすることは、制度の趣旨に合致しないため / 両制度支給額						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	利子補給者数及び補給額ともに、前年度と比べて増加した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	
			評価者 企画調整係長 澤田 祥明

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	署名及び押印の見直し等による申請手続の効率化を図る。
			評価者 企画調整係長 澤田 祥明

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	大学等入学支援事業	担当課	教育総務課	担当係	企画調整係	管理番号	6103
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>令和2年度から国による大学等の高等教育就学支援新制度が開始された。授業料減免制度の創設と給付型奨学金の支給の拡充が柱である。対象者が住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生に限定されており、市の利子補給制度に与える影響は軽微であると考えられるため、現状のまま継続するものとする。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	教育部次長兼教育総務課長 松村 一				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

